

平成27年3月23日

（公社）全日本トラック協会青年部会 全国自動車教育研究会（全自研）表敬訪問について

（公社）全日本トラック協会青年部会（部会長 笠原史久）は3月23日、社会貢献活動の一環として、業界の喫緊の課題である人材確保対策に取り組むべく全国の自動車教育課程を有する高等学校96校が加盟する全国自動車教育研究会（全自研）（会長 加藤秀次氏（東京都立蔵前工業高等学校長））を表敬訪問した。

笠原部会長は、「安定した輸送力を確保し、活力のある業界にしていくため、在校生の皆さんには高校卒業後の就職先としてトラック業界に興味を持ってもらいたい。青年部会として、全自研の取り組みに協力したい。」と挨拶した。

全自研の加藤会長は、「全自研のイベントへの支援や加盟校への実習教材の提供などが喜ばれるのではないか。」と応え、青年部会正副部会長会議にて確認していくこととなった。



全国自動車教育研究会 加藤会長（写真右奥）を表敬訪問する笠原部会長（写真左奥）
（東京都立蔵前工業高等学校）

引き続き、全自研事務局である東京都立六郷工科高等学校を訪問し、同校オートモビル工学科 富山健治教諭と具体的支援策の検討を行った。

富山教諭は、「全自研が行うイベントへの人的支援や高校生のインターンシップの受け入れ支援（受け入れリスト）、高校生が物流業界の実態を知るための映像（DVD）などが望まれるのではないか。」、さらに「5月に開催する全自研理事会において、時間を設けるので支援策について具体的にご説明されてはどうか。」と述べた。



全国自動車教育研究会事務局（東京都立六郷工科高等学校 富山健治教諭（写真右奥））を訪問する笠原部会長（写真左手前）（東京都立六郷工科高校）